

造形だより

発行 図画工作・美術科

小笠原村立母島小中学校 令和3年 1月20日 発行 第12号

小学校6年生 図画工作の学習



「造形実験 光(9月)」

自分にとっての「光」のイメージをとらえて、深め、考える中で「自分にとっての光」とは何かを探ります。自分なりに主題を生成しながら、材料や道具を選択しそれぞれが「光」を表現しました。「試行錯誤の中で、形、色彩、光をどうやって表現できるか？」材料や道具などを組み合わせて実験しながら進めることができました。鑑賞活動では、オンラインで武蔵野美術大学とつないで、大学の先生とやりとりも行いました。



「感じて 考えて(9・10月)」



母島の砂、土、流れ着いた海洋プラスチックなどを組み合わせて、平面作品をつくりました。集めてきた身近な材料をどうやって組み合わせて自分なりの表現をするかを探りながら、手や体を動かして形や色を工夫してつくっていました。



「版から広がる世界(11・12・1月)」



消しゴムはんこも木版の両方の特徴を理解し、試してから、版を重ね

る彫り進み版画で表現をしています。形と色を組み合わせ、計画的に彫って、刷ってを繰り返す彫り進み版画は、まさにアナログ的なプログラミングです。色の構成や手順、彫り方についてはみんなで考えたり、意見を交えながら進めている姿がありました。

